

令和7年度 校長より ⑮

今年度から持久走大会の名称が変更されました。2月5日(木)は、持久走の授業の成果発表として、本校敷地を会場としてランフェス大津2026が開催されました。1周約650mの周回コースを男子は4周、女子は3周する中で、4名のタスキリレーによる駅伝の部と、個々人が男女別でタイムレースを争う個人の部のいずれかに出場しながら、クラス全員の合計タイム結果や駅伝の順位結果、個人の記録結果を競い合いました。どの生徒も全力で走り切ろうとする姿や、大声でお互いを応援する姿、真面目にコツコツと補助役員を務める姿は、さすが横須賀大津の生徒たちだと感心致しました。優秀な記録のクラスや個人には、閉会式で表彰させていただきましたが、生徒全員が優勝と思える大会でした。生徒の皆さんには、これからも何事にも全力で取り組む美しい精神の持ち主であり続けてほしいと思います。体育委員会の生徒の皆さん、仲間のために素晴らしい企画・運営をしていただき、誠にありがとうございました。

令和8年度入学者選抜の志願者数が決定しました。1月30日(金)の志願締め切りでは331名でしたが、2月9日(月)志願変更締め切りでは出入りの結果321名となり、倍率は1.15倍となりました。昨年度は志願締め切りの段階で定員割れ、志願変更締め切りの段階で307名の倍率が1.10倍でしたので、校長としてこの結果にホッと胸をなでおろした所です。特に今年度は学校を上げて4月から広報活動に力を入れて参りましたので、中学生やその保護者などの皆様方に本校の教育活動をしっかりとご理解いただくことができたことと受け止めることができ、これまでの広報活動にご協力いただいた方々や本校に志願を決めていただいた方々に対して感謝の念に堪えません。学力検査においては、そうした想いをもちながら皆様をお迎えさせていただきたいと思います。また、本校を合格し入学いただいた暁には、皆様の期待にしっかりと応えられるように、日々の教育活動の充実と改善に全職員で一層努めて参りたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

緊張した面持ちで足早に試験会場へと進んでいきました。2月17日(火)は、学力検査が実施されました。どの受検生も持ち前の力を発揮しようと精一杯取り組んでいました。自分の志が結果に結びついてくれることを願っています。横須賀大津高校は、令和8年度から教育活動を一新してスタートします。その第一期生となるのが今回の受検生たちです。皆さんと一緒に新しい横須賀大津を作っていきたいと思っています。皆さんの入学を心からお待ちしています。

令和8年2月

神奈川県立横須賀大津高等学校 校長 幸田 隆